

2020年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名(英)	卒業研究 (Graduation Thesis)		
ナンバリングコード	J41701	大分類 / 難易度 科目分野	機械電気工学科 専門科目 / 総合レベル 研究キャリア
単位数	6	配当学年 / 開講期	4年 / 通年
必修・選択区分	必修		
授業コード	J170408	クラス名	伊藤研究室
担当教員名	伊藤 順治		
履修上の注意、 履修条件	積極的に取り組む事		
教科書	随時指定		
参考文献及び指定図書	適時指定します。論文誌を読むことを推奨		
関連科目	制御工学、数理解析、Cプログラミング基礎、情報通信工学、他		

○授業の目的・概要等	
授業の目的	研究室での研究活動を通して企業における研究開発保守に必要なスキルを身に着ける。 機械電気工学科DP「知識・理解」、「思考・判断・創造」「技能・表現・コミュニケーション」に基づき、 研究を通してそれらのスキルを身に着ける。
授業の概要	・各種機器のデジタル遠隔制御の開発および全体のシステム制御の応用研究
授業の運営方法	(1) 授業の形式 「演習等形式」 (2) 複数担当の場合の方式 「該当しない」 (3) アクティブ・ラーニング プレゼンテーション 他
地域志向科目	該当しない
実務経験のある教員による授業科目	・実務経験者名: 伊藤順治 ・実務経験がある教員が行う教育の内容: 各種センサー技術の解説、プログラミング演習による制御解説

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確認等)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	失敗を恐れずに新しい事にチャレンジする精神を身に着ける		15点	10点
【知識・理解】	失敗から学び、二度と失敗しない知識を身に着ける		15点	10点
【技能・表現・コミュニケーション】	プレゼンテーションスキルを習得する。		15点	10点
【思考・判断・創造】	プロジェクト型開発手法を習得する。		15点	10点
○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)				
卒業研究発表 20分程度の発表を行う。 卒研発表会(R3年2月) 学習成果・課題のフィードバックは研究室で適宜行います。				

○その他
・原則 月～金 毎日研究室に出席の事 研究を通じてデータの収集、データの分析、分析結果を使った制御を習得します。具体的には各種データ収集方法、通信方法、統計学を用いたデータ加工、プログラミングを使った制御について実際に実験を行います。

